

## 平成27年度第2回愛知県食育推進会議 会議録

### I 日 時

平成28年3月23日（水） 午後1時30分から2時30分まで

### II 場 所

愛知県自治センター12階 E会議室

### III 出席者

会長及び委員25名

説明のために出席した者 農林水産部次長始め20名

### IV 議事の概要

#### 1 知事挨拶

皆さんこんにちは。愛知県知事の大村秀章です。

本日は、お忙しい中、また年度末にもかかわらず委員の皆様方には、「平成27年度第2回愛知県食育推進会議」に御出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

日頃から愛知県政の推進、また、農政、食、食の安全・安心、食育につきまして御支援、御指導をいただいておりますことを、厚くお礼を申し上げます。

さて、愛知県においては、平成18年に「愛知県食育推進会議」を設置をいたしまして、これまでに2次にわたる食育推進計画を作成し、県民運動として食育を推進してまいりました。この取組によりまして、県民の方々の食育に対する関心は高まり、「朝食の欠食割合」や「家族や友人と一緒に楽しく食事をする人の割合」の改善など、多くの取組項目で進展が見られているところでございます。

しかしながら、今年度行いました県政世論調査によりまして、4人に1人は栄養バランスのとれた食事を“していない”と回答するなど、食を巡る多くの課題が残されているところでございます。

こうした中で食育の目的である「健全な食生活を実践できる人を育てる」ためには、今後も継続した取組が不可欠であると考えております。

委員の皆様方には、前回の「食育推進会議」におきまして、学校給食の食育としての有効活用や地産地消の更なる推進など幅広く御意見をいただいたところでございます。それらの意見を踏まえた骨子案についてパブリックコメントを実施し、本日「第3次食育推進計画案」としてお示しするものでございます。

限られた時間ではございますが、委員の皆様方には忌憚のない御意見を賜りますようお願い申し上げます。

既に御案内のとおり愛知県にはさまざまな食や素材がありますし、なごやめしといったような食文化もございます。そういう中で、やはり地域でとれたものを地域で食べる「地産地消」には、愛知県は農業生産も相当あれば、名古屋という大都市もあり、人口が750万おりますので、そういう意味ではこういった形で食育ということを進めていくためにはうってつけの所だと思っております。生産地であるとともにそれを上回る消費地であるので、そういう意味では食育という形で取り組んでいく、そして地産地消に取り組んでいく点におきましては大変私にはうってつけの所なのではないかと思っております。

そういう中で、最近の若い人は朝食を抜くとか、睡眠時間が少ない若い人が増えていると聞いておりますが、そういったことを含めて「食と健康づくり」ということについてまた皆さんの御意見、御指導をいただきまして、しっかりと進めていければと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

本日は貴重な御意見をいただきまして、第3次食育推進計画をしっかりとものに仕上げたいと思っておりますので、何卒よろしくお願い申し上げまして冒頭の私からの挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

## 2 出席者等

出席者等本日御出席いただいております25名の委員の皆様につきましては、お手元の名簿をもちまして、御紹介に代えさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

なお、愛知県小中学校PTA連絡協議会の草野副会長様、愛知県国公立幼稚園・子ども園長会の栗木副会長様、愛知教育大学の野田教授様、中日新聞社の八木部長様、愛知県経営者協会の山本部長様には、御欠席の御連絡をいただいております。

## 3 会議録署名人の指名

愛知県農業協同組合中央会の井上委員と愛知県食品産業協議会の長谷川委員を署名人に指名。

## 4 検討会報告

### 議長

議題（1）の『あいち食育いきいきプラン2020』については、3月10日に開催いたしました「第2回食育推進計画検討会」におきまして、検討会の委員の方々から御意見をいただいた上で、案を作成しております。

それでは、検討会の座長として御尽力いただいております酒井委員から検討会の状

況について、御報告をお願いします。

### 酒井委員

それでは食育推進計画検討会の座長を務めております酒井でございます。よろしくお願ひいたします。

去る3月10日の検討会では、昨年11月5日に開催された平成27年度第1回目の食育推進会議で御審議いただいた内容をもとにいたしまして作成しました、次期愛知県食育推進計画である「あいち食育いきいきプラン2020（仮称）」の素案について事務局から説明がありました。

パブリック・コメントで県民の方々から提出された御意見や、食育推進会議の委員の皆様からいただいた御意見について、意見内容の整理と、次期計画への反映状況を確認させていただきました。適切に次期計画に反映されており、表現でわかりにくいと思われた点なども修正されておりましたので、特に異議はありませんでした。

検討会で出た新たな意見も反映して、次期計画の案として取りまとめました。詳しくは、後ほど事務局から説明があると思いますが、よろしく御審議をしてくださいませようお願ひいたします。

## 5 議題

### (1)「あいち食育いきいきプラン2020」について

#### 議長

それでは事務局の方から「あいち食育いきいきプラン2020」案について、資料1～4の説明をお願いします。

#### 【事務局の説明】

#### 議題（1）あいち食育いきいきプラン2020案について説明 資料1～4

#### 議長

これまでいただいた御意見への対応を中心に説明がありました。ただいまの説明について、また資料2の「あいち食育いきいきプラン2020」の案の内容について、また、これからの計画の推進にあたっての留意点や重視すべき事項等なんでも結構ですので、御質問、御意見あります方は自由に御発言いただければと思います。どなたからでも結構です。御質問、御意見ございませんでしょうか。

## 【意見等】

### 小池委員

チェーンストア協会小池と申します。よろしくお願いいたします。

今回の「あいち食育いきいきプラン 2020」の案ですけれど、1次、2次と引き続き3次とさらに具体的な指針も増え、皆さんに啓発実践しやすいポイントが入っていると思います。特に、野菜摂取という我々の店頭で生活者の方にアピールしやすいポイントが強く打ち出され、バランスのとれた食生活、地産地消、そして皆さんで共に集う食卓等の啓発実践とも合わせて取り入れていけると考えております。

生産者の方と食品メーカーの方、生活者である消費者の架け橋となってさらに実践していくように頑張ってもらいたいと思います。よろしくお願いいたします。

### 井上委員

農協中央会の井上でございます。1件確認をさせていただきたいのですが、3月18日に決定されました国の食育推進基本計画を資料2の56ページ以降にポイントとして掲載していただいているのですが、その中で数値目標をかなり入れていただいておりますが、国の基本計画の数値目標と今回まとめ上げてきた「あいち食育いきいきプラン 2020」の目標との整合性についてどういう考え方で整理してあるのか確認させていただきたいと思います。

### 事務局

今度の「あいち食育いきいきプラン 2020」の目標でございますが、これまで掲げてきた目標から達成できたものとできなかったもの、むしろ下がってしまったものなどいろいろあるわけですけれども、達成できたもののうち、例えば「食育推進計画の作成・実施している市町村の割合等」は削除し、新たな課題である「野菜摂取量」の数値でありますとか、「学校給食における地域の産物の活用におきます年間に使用した県産食品の種類」こういった新しい課題については対応しているところでございます。

国の計画との整合性といいますか関係性でございますけれども、従来から必ずしも一致しているものではなくて、愛知県は愛知県としての、中でも特徴といたしましては「体」の部分の目標が多いというのが特徴だと思います。国の目標につきましては、新たな課題といたしまして国では伝統的な料理や作法の継承ですとか、食品ロス削減のことですとかそういった新しい項目を盛り込んでおりますけれども、愛知県の食育推進計画といたしましてはそれらについては目標には掲げておりませんが、これまでのプランの中で具体的な県や関係団体の取組や県民の主体的な取組の中に記載をすることで推進を図っているといったところでございます。もちろん、県の食育推進計画は国の基本計画を基本とするものではございますが、必ずしも同じにはなっていないということでございます。

それから、スケジュールの問題もありまして同時進行的に進んできましたので、なかなかこれに合わせるのが難しかったということもございますので、現行の食育の目標ということでこれを掲げることとしたいと考えております。

#### **井上委員**

国の計画は全体の計画なので、県により文化なり歴史なり地域性があるので、国にしばられることはないと思っておりますので、県は県としての考え方でしっかりと取り組めばいいという考え方を持っていますので、特に異論はありません。ありがとうございました。

#### **渡邊委員**

資料2の53ページの「用語の解説」の中の「8020運動」の解説で「80歳で20本は自分の歯を保つことを目指す」のではなく、「20本以上は」というふうに書いていただきたいと思います。

#### **議長**

これは今までの健康等その他の計画と整合性はとれていますか？

#### **渡邊委員**

とれていないと思われます。

#### **事務局**

健康福祉部健康対策課です。ただいまの8020の20本以上という文言についてもう一度確認し、修正を考えたいと思います。よろしくお願いします。

#### **議長**

そのほか御意見御質問ありますでしょうか。

先ほどのところは、確認させていただき、修正させていただきます。

それでは、議題1「あいち食育いきいきプラン 2020」の案につきましては、御了解いただけたと存じます。

先ほどの所は確認させていただいた上で、本案をもって「あいち食育いきいきプラン2020」第3次愛知県食育推進計画とさせていただくということでよろしいでしょうか。

#### **一同同意**

#### **議長**

ありがとうございます。それではそのように決定させていただきます。

## (2) その他

### 議長

次に議題の(2)「その他」について、事務局から何かありますでしょうか。

### 事務局

食育推進課でございます。

新計画の公表についてでございます。

3月中に記者発表を行い公表してまいる予定でございますので、御承知おきくださいますようお願いを申し上げます。以上でございます。

### 議長

年度内に公表をさせていただきたいと思います。

それでは全体を通じて皆様方から何かありますでしょうか。

### 梅田委員

連合愛知の梅田といいます。

今、この公表が3月中に公表といわれたのですが、県民の皆さんにこれは特に家庭での取組がすごく必要だなと思ったので、県民の皆さんにどうやって公表するかわかったら教えていただきたいと思います。以上です。

### 事務局

記者発表するとともにホームページに計画の概要や本体部分を掲載して周知に努めたいと思いますし、明年度の28年度には計画の説明会を開催したいと思っております。これは食育推進ボランティアさんですとか関係者の方、もちろん一般県民の方もお集まりいただいてということを考えております。

### 梅田委員

ありがとうございます。1つそこで提案があるのですが、実は経営者協会と連合で、一度子育てのアンケートをとったことがあります。そのアンケートの中でその子育ての情報はどこから皆さん知りますかと問い合わせたところ、僕らは意外とホームページからが多いのかなと思っていたら(結果としては)ホームページなんて見る時間がなくて大変だから市町村からの“〇〇だより”などをぺらぺらと見てヒントを得たらやっとホームページをみるという回答だったので、最初からホームページに載せてもらってもなかなか見る機会がないですと言われましたので、せっかく愛知県全体のいい計画ができていますので、市町村と連携をとってもらってそこを通じたPRをぜひともお願いしたいと思います。これは1つの意見でございますのでお願いしたいと思います。

### 事務局

ありがとうございました。市町村を通じた広報についても前向きに検討してまいります。

## 議長

そのほかございますでしょうか。

他にないようですので、予定をしました議事は全て終了いたしました。

委員の皆様には、今年度2回にわたる本会議をはじめ、この3次計画の策定につきまして御意見、御助言をいただき、ありがとうございました。

この新しいプランに基づきまして、私ども県といたしましても、引き続き食育の推進に全力をあげてまいりたいと思っておりますし、先ほど御提案のありましたPRについても全力を尽くしてまいりたいと思っております。

また皆様方におかれましても、それぞれのお立場で、食育の推進に引き続き御協力を賜れば幸いです。

本日は誠にありがとうございました。

以上

会議録署名者

---

---